

平成 30 年度
滋賀県臨床検査技師会
事業計画



公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

目次

- I. 事務部
- II. 組織部
- III. 渉外部
- IV. 広報部
- V. 公益活動部
- VI. 精度管理部
- VII. 学術部
- 予算計画

I. 事務部

適正な法人運営が行われるよう、各種事項の管理・運営を行う

1. 平成 30 年 31 年度役員選挙 平成 30 年 4 月選挙告示（予定）
2. 平成 30 年度定期総会
開催日：平成 30 年 5 月後半～6 月初旬 開催場所：草津市立まちづくりセンター（予定）
3. 理事会の開催（定例：毎月第 1 水曜日、又は、必要に応じ）
4. 常務理事会の開催（2 ヶ月毎、又は、必要に応じ）
5. 法人に関する各種契約・申請・報告に関することの管理
6. 技師会会議室の管理・運営（利用向上の促進）
7. 会員・関連団体の慶弔に関すること
8. 関連団体との連帯強化
9. その他、法人運営に関すること

II. 組織部

会員管理は元より、新人研修、施設代表者会、厚生事業などを通じ、会員の交流を図りながら情報交換・情報共有の場とし組織強化を図る。

1. 会員管理
2. 新入会員研修会 開催日：平成 30 年 7 月（予定）
新入会員の技師会に対する理解を深める研修会を開催する。
会員と役員との交流を通じて技師会活動、生涯教育、学術活動等に積極的な参画を促す。
今年度より青年部会員（卒後 ～15 年）にも参加を願う。
3. 青年部育成研修会開催（2018 年 8 月予定）
これからの技師会活動を担う後継者の育成を目的とし、青年部の基盤づくりを促す。
4. 施設代表者会議（臨床検査技師長・責任者会議）（2019 年 3 月予定）
技師会活動の話題、問題点等を討議する機会を持つ共に、会員間の交流、情報交換を促す。
5. 地域ニューリーダー育成研修会（施設代表者会議と合同開催 予定）
中堅以上の経験を有する者を対象に、滋賀県技師会で活躍できる次世代のリーダー育成を目的とする研修会を開催する。
6. 永年会員表彰（滋賀学会にて表彰 予定） 対象：滋臨技継続 15 年以上で、45 歳以上の会員
7. 未加入技師への入会促進
組織強化の観点より、未加入技師の所属施設長から積極的に勧誘する。
8. 会員名簿の発行（2018 年 9 月予定）
9. 厚生事業（2018 年 10 月予定） 会員の親睦を図るために、レクリエーションを行う。

III. 渉外部

当会の活動にご理解・ご賛同いただける、企業・団体様へ「賛助、協賛、広告」を呼びかけ協力をお願いする。
また、医療関連団体との交流を図る。

1. 医療関係の企業への賛助会員への加入の推進を図る。
2. 医療関係の企業への会誌（滋臨技だより）の広告のお願い。
3. 医療関係の企業への滋賀県医学検査学会の学会賛助並びに講演集（滋賀医学検査）の広告のお願い。
4. 啓蒙宣伝に関する事
5. 関係法規に関する事
6. 待遇改善に関する事
7. 養成機関に関する事
8. 関係団体との連携に関する事
9. その他渉外に関する事

VI. 広報部

講演会・研修会などの案内、臨床検査に関すること、理事会など各種活動報告、会員動向、求人に関すること、会員からの寄稿・投稿などを、会誌・HPを通じ掲載・配信する。メーリング会員の登録促進を図る。

1. 会誌「滋臨技だより」の発行（年5回発行 予定）
講演会・研修会の予定、行事報告、会員からの投稿・寄稿、理事会報告、会員動向等の掲載など
2. 研修会予定表の発行（年5回発行 予定） 予定表による研修会、事業等の案内
3. ホームページによる広報活動
研修会、精度管理、事業等の案内、学会情報案内、会誌「滋臨技だより」の公開、求人情報の掲載
新着情報の掲載、研修会案内メール・求人情報案内メールの発信
4. ホームページ委員会の開催

V. 公益活動部

公益法人として、臨床検査の正しい知識と普及・啓発を行い、県民の健康づくりへの意識を高揚させるため、各地域の健康フェスティバルに参加する。また、「臨床検査と健康・普及啓発月間」の11月には「検査と健康展」を開催する。パネル展示や配付資料を用いて、臨床検査技師の業務や当会の事業を理解していただくとともに、検査を体験することで臨床検査を身近に感じていただく。また、子供にも臨床検査技師の仕事に興味を持てるよう、簡単な検査模擬体験などを企画する。また、これらの活動にがん検診などの啓発活動も取り入れる予定である。

1. 地区支部長会議 日時：平成30年4月（未定） 場所：技師会会議室（予定）
内容：地区健康フェス参画・協力について、及び、地区活動についてなど。
2. 健康フェスティバルへの参画（対象：県民・市民）
 - ①一地区 長浜市健康フェスティバル 日時：平成30年5月頃 会場：長浜バイオ大学
東近江市健康フェスティバル 日時：未定 会場：アピア八日市（予定）
 - ②二地区 湖南市健康まつりへの 日時：平成30年10月頃 会場：湖南市保健センター
 - ③三地区 大津市健康フェスティバルへ 日時：平成30年10月16日 会場：明日都浜大津
 - ④その他要望があり、対応可能な時
3. 滋賀レイクファミリーボランティア協力 開催日：平成30年8月4日（土）5日（日）
開催場所：グリム冒険の森（〒529-1623 滋賀県蒲生郡日野町熊野 431）
4. 第6回「検査と健康展」（対象：県民・市民）
日時：平成30年11月（予定） 場所：イオンモール草津（予定）
内容：検査と健康展（がん検診・認知症検査啓発）
5. HIV啓発活動 臨床免疫化学部門と共同開催
日時：平成30年11月 場所：未定 内容：HIV啓発活動 中学高校生向け
6. 滋賀県がん医療フォーラム協力 日時：平成31年2月 場所：未定
7. 赤十字キッズフェスティバル（対象：県民・市民）
日時：平成31年2月（未定） 場所：滋賀県赤十字血液センター 内容：検査体験

VI. 精度管理部

滋賀県内医療の均てん化と向上を目的に、臨床検査精度管理を9部門において実施する。

1. 精度管理部会代表者会議 開催日：平成30年4月、11月、平成31年1月（3回開催 予定）
2. 各部会精度管理報告会（対象：医師、会員、他） 開催：各部会にて調整
3. 平成30年度 臨床検査精度管理報告会（対象：医師、施設長、検査責任者、会員、他）
開催日：平成31年3月（予定）

4. 各部会別事業計画

生化学部会

施設間差の是正及び正確性、精密性、の追求を目的として実施する。

項目は、AST、ALT、LD、CK、ALP、 γ -GT、ChE、AMY、GLU、TP、ALB、UA、UN、CRE.、T-Bil、Ca、IP、Mg、Fe、Na、K.、Cl.、T-CHO、HDL-C、LDL-C、TG、HbA1c、の27項目。

各項目毎に評価を行い、結果が不適切な施設については追試サーベイを実施する。

血液部会

血算・凝固検査ともに機器間差や試薬間差、血液像は正常細胞及び幼若細胞鑑別に

ついて施設間差の把握・是正を目的とする。検査項目は、CBC (WBC、RBC、Hb、Hct、MCV、Plt、(NeutroとLymph))、凝固検査 (PT、APTT、FIB)、及び血液像は、写真を配布して細胞と所見についてサーベイを行う。評価は、CBC (WBC、RBC、Hb、Hct、MCV、Plt各項目ごと)に加え白血球自動分類によるNeutroとLymph、凝固 (PT、APTT、FIB)、血液像 (細胞/所見)とする。

血清部会

平成30年度は昨年度に引き続き、各項目の測定原理、測定条件等を適正に測定できているか確認し、施設間差のさらなる収束化を目的とする。実施項目は、CRP・感染症 (HBs抗原・HCV抗体・TP抗体)、腫瘍マーカーPSAの5項目とする。評価対象外項目としてドライスタディを1項目追加する。

輸血部会

血液型、交差適合試験及び試験管法による凝集反応の判定について赤血球型検査ガイドラインに基づいた輸血検査を浸透させること、および、不規則抗体の検査症例をドライスタディー形式で実施し、消去法や適切な適合血の選択を修得させることを目的とする。また、一定の評価に達しない施設への指導や、輸血細胞治療部門と協力し、検査の実技に関する研修会を企画して、検査精度の向上を図る。

一般部会

- ・ 尿定性検査、便潜血検査、フォトサーベイについての評価を行う。
- ・ 集計作業の効率化、フォトサーベイのデータ配布を目的とし、USBを導入する。
- ・ 尿定性検査は尿試験紙・測定機器間差における是正を目的とする。今年度より代表項目3項目(蛋白・糖・潜血)各2濃度について評価を行う。
- ・ 便潜血検査は採便手技・測定機器間差における是正を目的とする。3濃度(擬似便2種類使用) +コントロール試料の配布を行い評価する。今年度より測定結果の報告方法の変更を行う。(報告値は1つのみとする。)
- ・ フォトサーベイ検査は尿沈渣検査、髄液検査を中心とした一般検査分野における形態検査の標準化を目的とする。JCCLS-GP1P4(尿沈渣検査法2010)に基づき、基本的な成分について出題する。設問数は昨年同様10問とし、尿中赤血球形態・髄液検査については必ず設問に加える。

細胞部会

各領域の基本的な症例を中心に、細胞像の捉え方および推定病変までの導き方について施設間差の有無を把握すること、また処理方法や染色法による細胞像の違いを知ることを目的とする。平成30年度は昨年度に引き続き婦人科領域(子宮頸部・体部・卵巣)のフォトサーベイを行う。Web閲覧方式とし、選択した推定病変の根拠となる細胞所見も記載してもらう。

病理部会

- ・ パラフィンブロックを各施設に配布し、薄切から染色までの工程を行う。染色はHE染色とPAM染色を実施する。
- ・ 凍結切片作製状況を知るため各施設の標本を提出してもらい手技等の参考とする。(評価対象外)

微生物部会

- ・ グラム染色は、日常検査で見られ見落としてはいけない菌と代表的な菌の標本を作製し、染色性の評価およびコメントの評価を行う。
- ・ 同定検査は食中毒などをおこす菌と血液や髄液などで検出される重要な菌を中心に提出し、同定過程や結果およびコメントについて評価を行う。
- ・ 薬剤感受性検査はATCC株で内部精度管理株を使用し日頃の精度管理結果と比べられるように菌株選定する。

生理部会

生理部会では、平成16年度から心・頸動脈エコーのスキルチェック方式による精度管理を導入している。それにより県内施設全体のレベルアップを目的としている。平成23年度には、大阪府臨床検査技師会で推奨している心エコー検査法を、頸動脈は早期動脈硬化研究会の検査法を県内各施設に提示し、検査方法の標準化を示した。今年度も、標準化した検査方法に則り、心・頸動脈エコーのスキルチェックを実施する。また、検査終了後の各参加者への指導の充実を図る。

精度管理部門	委員	役名	氏名	所属施設
精度管理委員		委員長	山出 忠彦	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
精度管理担当理事		会長	岩井 宗男	滋賀医科大学医学部附属病院
精度管理担当理事		部長	中川 佳典	大津赤十字病院
精度管理担当理事		会計	北村 友利子	公立甲賀病院

※担当理事の任期は平成30年定期総会まで

生化学部会

代表	未定
委員	谷 和也 株式会社 メディック
委員	松田 哲明 大津赤十字病院
委員	赤井 充 長浜市立湖北病院
委員	齊藤 健太 公立甲賀病院
委員	山本 誉 済生会滋賀県病院
委員	古谷 善澄 済生会滋賀県病院
委員	三上 孝 大津赤十字病院
委員	椿野 悦子 済生会滋賀県病院
委員	篠原 絵里 滋賀医科大学医学部附属病院

血液部会

代表	谷元 久美子 大津赤十字病院
委員	梅村 茂人 滋賀県立総合病院
委員	山辺 三幸 滋賀医科大学医学部附属病院
委員	宇田川 圭介 高島市民病院
委員	久保 沙織 公立甲賀病院
委員	新川 雄士 済生会滋賀県病院

血清部会	代表	瀧井 さち子	市立大津市民病院
	委員	大濱 真伸	大津赤十字病院
	委員	松川 裕一	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	西村 美幸	彦根市立病院
	委員	藤村 博和	滋賀医科大学医学部附属病院
輸血部会	代表	山下 朋子	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	西村 好博	彦根市立病院
	委員	山中 博之	近江八幡市立総合医療センター
	委員	黒木 絵莉	滋賀県立総合病院
	委員	芝山 智子	高島市民病院
	委員	東 泉	自宅会員
	委員	豊川 美文	彦根市立病院
一般部会	代表	山田 真以	彦根市立病院
	委員	藪 真奈美	公立甲賀病院
	委員	佐伯 仁志	独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター
	委員	新井 未来	済生会滋賀県病院
	委員	村木 雅哉	高島市民病院
	委員	早寄 邦子	市立長浜病院
細胞部会	代表	吉田 章子	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	田口一也	市立大津市民病院
	委員	籠谷亜希子	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	山内盛正	長浜赤十字病院
	委員	重野恭子	近江八幡市立総合医療センター
病理部会	代表	林 裕司	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	水上 利嗣	株式会社 メディック
	委員	大森 康旨	大津赤十字病院
	委員	前田 賢矢	済生会滋賀県病院
	委員	北川 勇一	近江八幡市立総合医療センター
微生物部会	代表	遠藤 昭大	大津赤十字病院
	委員	木下 愛	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	近澤 秀己	近江八幡市立総合医療センター
	委員	元中 恵	済生会滋賀県病院
	委員	福田 俊	彦根市立病院
	委員	栗村 浩二	市立大津市民病院
生理部会	代表	黒川 陽子	彦根市立病院
	委員	藤澤 義久	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	金子 裕	市立大津市民病院
	委員	駒井 貴美子	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	中川 美波	長浜赤十字病院
	委員	浅沼 佑香	公立甲賀病院
	委員	山藤 隆晃	市立大津市民病院

Ⅶ. 学術部

臨床検査技師の生涯教育を推進するために、講演会・研修会を多数開催する。基礎的・専門的な知識・技術の習得に加えて、医療チームの一員として社会的モラルを持ち合わせた臨床検査技師の養成を目指す。また、公開講座など、一般の方を含め、他医療団体・職種の方も対象とした研修会を開催する予定である。

1. 検査研究部門会議 年2回開催(予定)
2. 滋賀医学検査編集委員会会議 年1回開催(予定)
3. 学術論文雑誌「滋賀医学検査」の発刊
4. 第41回滋賀県医学検査学会(第1地区担当)
開催日:平成31年2月または3月 場所:未定

5. 学術部研修会

- 1) 講演会 「肝臓がん」 日臨技生涯教育推進研修会
開催日:平成30年8月18日(土) 開催場所:未定
講師:未定
- 2) 研修会 滋賀県放射線技師会・滋賀県臨床検査技師会合同研修会
「乳がん検診について(仮)」
開催日:平成31年1月26日(土) 開催場所:ピアザ淡海
講師:未定
- 3) 多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会 「職能向上・他」
開催日:未定 開催場所:未定

6. 検査研究部門活動

(1) 臨床免疫化学部門

基礎知識の向上と最新の知見の習得を目的とし、研修会を通じ会員の交流、情報交換の場とし臨床へ貢献できる技師を育成する。

- 1) 内容 「血液ガスの見方 基礎編」 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 平成30年6月28日(木) 19:00～ 開催場所 ライズヴィル都賀山
講師 ラジオメーター株式会社 学術担当
- 2) 内容 「血液ガスの見方 解説編」
開催日 平成30年7月26日(木) 19:00～ 開催場所 ライズヴィル都賀山
講師 ラジオメーター株式会社 学術担当
- 3) 内容 ①「免疫検査のいろは」 日臨技生涯教育推進研修会
②尿生化学関係(未定) 臨床一般検査部門との
合同研修会
開催日 平成30年9月22日(土) 14:00～ 開催場所 ライズヴィル都賀山
講師 ①大阪医科大学 繁正志先生
②大阪赤十字病院 山本裕之技師
- 4) 内容 「(仮)臨床検査技師がSTI性行為感染症で知っておくべきこと」 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 平成30年10月20日(土) 14:00～ 開催場所 南草津フェリエ
講師 福井済生会病院 岩佐玲子氏 打診中
- 5) 内容 「甲状腺検査の考え方」
開催日 平成30年11月17日(土) 14:00～ 開催場所 市立大津市民病院
講師 富士レビオ
- 6) 内容 「亜鉛検査について」
開催日 平成31年1月24日(木) 19:00～ 開催場所 草津市立まちづくりセンター
講師 未定

(2) 臨床生理部門

各検査における基礎的知識の習得と技術の向上をはかる。また、検査に活かす知識を学び、考える技師の育成を目指す。

- 1) 内容 心電図基礎 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 平成30年6月14日(木) 19:00～ 開催場所 草津総合病院(仮)

- | | | | | | |
|----|-----|--------------------------|------|-----------|--------------|
| 2) | 講師 | 森 真奈美 (滋賀県立総合病院) | | | |
| | 内容 | これからの頸動脈エコー評価法 | | | 日臨技生涯教育推進研修会 |
| | 開催日 | 平成30年8月31日(金) 19:00~ | 開催場所 | 草津総合病院(仮) | |
| 3) | 講師 | 鮎川 宏之 (滋賀県立総合病院) | | | |
| | 内容 | ABI/CAVI | | | |
| | 開催日 | 平成30年9月(平日) 19:00~ | 開催場所 | 未定 | |
| 4) | 講師 | フクダ電子株式会社 | | | |
| | 内容 | 脳波検査 | | | 日臨技生涯教育推進研修会 |
| | 開催日 | 平成30年10月(土) 15:00~ | 開催場所 | 未定 | |
| | 講師 | 医師 | | | |
| 5) | 内容 | 腹部エコーに役立つ他のモダリティ (CT・MR) | | | |
| | 開催日 | 平成30年11月(土) 15:00~ | 開催場所 | 未定 | |
| | 講師 | 放射線技師 | | | |
| 6) | 内容 | ペースメーカー心電図の見方 | | | |
| | 開催日 | 平成30年12月(平日) 19:00~ | 開催場所 | 未定 | |
| | 講師 | 臨床工学技士 | | | |

(3) 臨床血液部門

各会員の要望に応じた知見に関する勉強会や症例検討会を行い、血液検査に関する知識向上を方針とし、会員同士の情報交換の場を提供することを目的とする。

- | | | | | | |
|----|-----|------------------------|------|---------------|------------------------|
| 1) | 内容 | 血液腫瘍分類 WHO2016 改訂のポイント | | | 日臨技生涯教育推進研修会 |
| | 開催日 | 平成30年6月14日(木) 19:00~ | 開催場所 | 草津市立まちづくりセンター | |
| | 講師 | 血液部門委員 | | | |
| 2) | 内容 | 造血器腫瘍の治療 | | | |
| | 開催日 | 平成30年11月8日(木) 19:00~ | 開催場所 | 草津市立まちづくりセンター | |
| | 講師 | 未定(薬剤師) | | | |
| 3) | 内容 | 症例検討会 | | | 日臨技生涯教育推進研修会 |
| | 開催日 | 平成30年 精度管理報告会後 | 開催場所 | 草津市立市民交流プラザ | |
| | 講師 | 血液部門委員 | | | |
| 4) | 内容 | 造血器腫瘍の遺伝子検査・染色体検査 | | | 遺伝子・染色体検査部門との
合同研修会 |
| | 開催日 | 平成31年2月16日(土) 15:00~ | 開催場所 | 草津市立まちづくりセンター | |
| | 講師 | 未定 | | | |

(4) 病理細胞部門

病理・細胞検査業務に必要な知識の取得・技術の向上を目的とする。

- | | | | | | |
|----|-----|------------------------------------------------------------|------|---------------|-----------------------------|
| 1) | 内容 | 染色の標準化 | | | |
| | 開催日 | 平成30年5月19日(土) 13:00 ~ | 開催場所 | 大津赤十字病院 | |
| | 講師 | 柚木 浩良 技師 (公立陶生病院) | ほか | | |
| 2) | 内容 | 子宮内膜細胞診 (講演・鏡検実習) | | | 日臨技生涯教育推進研修会 |
| | 開催日 | 平成30年6月30日(土) 13:00 ~ | 開催場所 | 滋賀医科大学医学部附属病院 | |
| | 講師 | 矢野 恵子 先生 (関西医療大学)
小椋 聖子 技師 (済生会野江病院) | | | |
| 3) | 内容 | 液状化検体細胞診 | | | 日臨技生涯教育推進研修会 |
| | 開催日 | 平成30年7月28日(土) 13:00 ~ | 開催場所 | 彦根市立病院 | |
| | 講師 | 豊川 純史 技師 (彦根市立病院) | ほか | | |
| 4) | 内容 | 精度管理標本検討会 臨床検査技師による評価 | | | 日臨技生涯教育推進研修会 |
| | 開催日 | 平成30年10月13日(土) 13:00~ | 開催場所 | 長浜バイオ大学 (予定) | |
| | 講師 | 林 裕司 技師 (滋賀医科大学医学部附属病院)
吉田 章子 技師 (独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院) | | | |
| 5) | 内容 | テーマ:「ガン化学療法と臨床検査」
内容: がん化学療法の最新情報 | | | 検体総合管理部門、遺伝子・染色体検査部門との合同研修会 |

遺伝子検査の最近のトピックス
がん化学療法と臨床検査データ(血算、腫瘍マーカーなど)
の見方

開催日 平成30年12月15日(土)13:00～ 開催場所 滋賀県立総合病院(予定)
講師 メーカー学術担当者ほか

(5) **臨床一般部門**

一般検査領域における知識と技術の習得並びに会員相互の情報交換の場を提供することを目的とする。

- 1) 内容 ステップアップ尿沈渣シリーズ1 日臨技生涯教育推進研修会
 - ① 臨床一般検査アンケート報告
 - ② 日常検査これだけは押さえておこう!尿沈渣
 - ③ 尿定性検査の基礎

開催日 平成30年5月26日(土)13:00~17:00 開催場所 草津市立まちづくりセンター
講師 ① 新井 未来 技師 (済生会滋賀県病院)
② 佐伯 仁志 技師 (独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター)
③ 河野 秀幸 氏 (栄研化学株式会社)
- 2) 内容 ステップアップ尿沈渣シリーズ2
日当直これだけは押さえておこう!尿沈渣

開催日 平成30年6月30日(土)14:00~16:30 開催場所 草津市立まちづくりセンター
講師 佐伯 仁志 技師 (独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター)
- 3) 内容 ステップアップ尿沈渣シリーズ3 日臨技生涯教育推進研修会
実力試し!スライドカンファレンス

開催日 平成30年7月21日(土)14:00~16:30 開催場所 草津市立まちづくりセンター
講師 佐伯 仁志 技師 (独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター)
新井 未来 技師 (済生会滋賀県病院)
- 4) 内容 ①「免疫検査のいろは」 臨床免疫化学部門との合同研
修会
② 尿生化学関係(未定)

開催日 平成30年9月22日(土)14:00~ 開催場所 ライズヴィル都賀山
講師 ①大阪医科大学 繁 正志 先生
②大阪赤十字病院 山本 裕之技師
- 5) 内容 一般検査関連の講演会 日臨技生涯教育推進研修会

開催日 平成30年11月10日(土)14:00~16:30 開催場所 草津市立まちづくりセンター
講師 未定(他府県技師、メーカー学術)
- 6) 内容 一般検査関連の講演会

開催日 平成31年1月19日(土)14:00~16:30 開催場所 草津市立まちづくりセンター
講師 シーメンスヘルス学術、他府県技師(メーカー単独か他府県技師との2講演かは未定)

(6) **輸血細胞治療部門**

輸血検査の基礎的な講習会や実技講習会を開催する。また、滋賀県下の施設で安全な輸血医療が行われるために、輸血療法に関する学術講演会を開催するほか、チーム医療の観点から他職種を交えての公開研修会も開催する。

- 1) 内容 輸血検査基礎講習会 日臨技生涯教育推進研修会

開催日 平成30年6月9日(土)14:00~ 開催場所 未定
講師 輸血細胞治療部門委員ほか
- 2) 内容 輸血検査実技講習会

開催日 平成30年7月22日(日)9:00~ 開催場所 未定
講師 輸血細胞治療部門委員ほか
- 3) 内容 輸血医療学術講演会

開催日 平成30年9月29日(土)14:00~ 開催場所 未定

- 講師 未定
- 4) 内容 輸血医療学術講演会 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 平成30年12月8日(土) 14:00～ 開催場所 未定
 講師 奥田 誠 東邦大学大森病院
- 5) 内容 輸血医療学術講演会 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 平成31年1月26日(土) 14:00～ 開催場所 未定
 講師 未定

(7) 検体総合管理部門

「顔の見える臨床検査技師」を目指し、チーム医療参画の質的向上を図ることを目的とする。さらに多職種連携を図るため、様々な職種の方との情報交換の場を提供する。

- 1) 内容 テーマ:「認知症の診療と最近の話題」
 内容: 認知症の診療と検査について
 認定認知症領域検査技師について
 開催日 平成30年7月7日(土) 開催場所 草津市立まちづくりセンター
 講師 県内内科医師、認知症認定看護師(調整中)
- 2) 内容 テーマ:「ガン化学療法と臨床検査」 日臨技生涯教育推進研修会
 内容: がん化学療法の最新情報 病理細胞部門、遺伝子・染色体
 遺伝子検査の最近のトピックス 検査部門との合同研修会
 がん化学療法と臨床検査データ
 (血算、腫瘍マーカーなど)の見方
 開催日 平成30年12月15日(土) 開催場所 草津市立まちづくりセンター
 講師 県内薬剤師、内科医師(調整中)

(8) 臨床微生物部門

微生物検査業務に関する知識と技術習得を目標とし技術向上を目指す。

- 1) 内容 CLSI とは? 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 平成30年5月 開催場所 未定
 講師 (株)栄研化学学術
- 2) 内容 グラム染色について
 開催日 平成30年6月 開催場所 未定
 講師 未定
- 3) 内容 結核について
 開催日 平成30年9月 開催場所 未定
 講師 未定
- 4) 内容 嫌気性菌について
 開催日 平成30年12月 開催場所 未定
 講師 (株)極東製薬学術

(9) 遺伝子・染色体部門

遺伝子解析・検査は、近年その精度が向上し対象疾病や検査目的が拡大してきている。将来性や重要性の高い遺伝子・染色体検査に関する研修会や情報提供などの事業を、関連部門と共同で積極的に展開する。

- 1) 内容 テーマ:「ガン化学療法と臨床検査」 病理細胞部門、検体総合管理部門との合同研修会
 内容: がん化学療法の最新情報
 遺伝子検査の最近のトピックス
 がん化学療法と臨床検査データ
 (血算、腫瘍マーカーなど)の見方
 開催日 平成30年12月15日(土) 13:00～ 開催場所 滋賀県立総合病院(予定)
 講師 メーカー学術担当者ほか
- 2) 内容 造血器腫瘍の遺伝子検査・染色体検査 臨床血液部門との合同研修会
 開催日 平成31年2月16日(土) 15:00～ 開催場所 草津市立まちづくりセンター
 講師 未定

学術部門 委員	役名	氏名	所属施設
臨床免疫化学部門	部門長	元中 秀行	近江八幡市立総合医療センター
	副部門長	一瀬 亮介	独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター
	副部門長	松田 哲明	大津赤十字病院
	会計	廣田 留衣	社会医療法人誠光会 草津総合病院
	委員	池田 俊彦	独立行政法人国立病院機構京都医療センター
	委員	松川 裕一	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	大濱 真伸	大津赤十字病院
	委員	赤井 充	長浜市立湖北病院
	委員	國本 久美子	BML
	委員	吉岡 隆一	大津赤十字病院
	委員	西村 美幸	彦根市立病院
	委員	藤村 博和	滋賀医科大学医学部附属病院
臨床生理部門	部門長	栗本 明典	社会医療法人誠光会 草津総合病院
	副部門長	森 真奈美	滋賀県立総合病院
	副部門長	中島 辰也	社会医療法人誠光会 草津総合病院
	会計	駒井 貴美子	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	藤澤 義久	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	金子 裕	市立大津市民病院
	委員	石垣 多佳子	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	増田 智子	彦根市立病院
	委員	鮎川 宏之	滋賀県立総合病院
	委員	森 亘平	近江八幡市立総合医療センター
	委員	木村 仁美	市立大津市民病院
臨床血液部門	部門長	田邊 正喜	彦根市立病院
	副部門長	橋口 篤	大津赤十字病院
	会計	中川 和美	社会医療法人誠光会 草津総合病院
	委員	梅村 茂人	滋賀県立総合病院
	委員	中西 良太	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	筒川 美裕	医療法人社団昴会 日野記念病院
	委員	宮原 里奈	大津赤十字病院
病理細胞部門	部門長	小栗 大助	大津赤十字病院
	副部門長	豊川 純史	彦根市立病院
	会計	岡本 望	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	吉田 桂子	長浜赤十字病院
	委員	稲葉 洋美	滋賀県立総合病院
	委員	森口 裕紀	公立甲賀病院
	委員	土田 弘次	長浜赤十字病院
	委員	岡本 明子	市立長浜病院

臨床一般検査部門	部門長	新井 未来	済生会滋賀県病院
	副部門長	藪 真奈美	公立甲賀病院
	会計	村木 雅哉	高島市民病院
	委員	佐伯 仁志	独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター
	委員	山田 真以	彦根市立病院
	委員	林 裕司	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	早寄 邦子	市立長浜病院
輸血細胞治療部門	部門長	吉田 正明	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	副部門長	山中 博之	近江八幡市立総合医療センター
	会計	清水 陽子	東近江市立能登川病院
	委員	茂籠 弘子	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	村島 智	社会医療法人誠光会 草津総合病院
	委員	小川 久美子	長浜赤十字病院
	委員	三島 賀美	市立大津市民病院
検体総合管理部門	部門長	古谷 善澄	済生会滋賀県病院
	副部門長	椿野 悦子	済生会滋賀県病院
	会計	赤井 充	長浜市立湖北病院
	委員	奥井 幸三	公立甲賀病院
	委員	西村 直雅	大津赤十字病院
	委員	原田 あゆみ	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	小森 悠美子	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
臨床微生物部門	部門長	近澤 秀己	近江八幡市立総合医療センター
	副部門長	木下 愛	滋賀医科大学医学部附属病院
	会計	元中 恵	済生会滋賀病院
	委員	遠藤 昭大	大津赤十字病院
	委員	福田 峻	彦根市立病院
	委員	野利田 博	長浜赤十字病院
	委員	加藤 香	公立甲賀病院
遺伝子・染色体部門	部門長	大森 康旨	大津赤十字病院
	副部門長	植村 宗弘	滋賀県立総合病院
	会計	入野 保	長浜バイオ大学
	委員	岡本 望	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	田邊 正喜	彦根市立病院

平成30年度滋賀県臨床検査技師会予算

平成30年 4月 1日 から平成31年 3月 31日 まで

(単位:円)

	予算額内訳			本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
	公益	共益	法人会計				
I. 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
①入会金収入							
入会金収入	7,500	0	7,500	15,000	15,000	0	500円×30名
入会金計	7,500	0	7,500	15,000	15,000	0	
②会費収入							
正会員会費収入	898,500	0	2,096,500	2,995,000	2,925,000	70,000	5,000円×599名
賛助会員会費収入	0	0	1,350,000	1,350,000	1,350,000	0	30,000円×45社
会費収入計	898,500	0	3,446,500	4,345,000	4,275,000	70,000	
③事業収入							
事業活動収入	445,000	0	0	445,000	480,000	△ 35,000	参加費など
広告料金収入	0	500,000	0	500,000	400,000	100,000	20,000円×25社
交付金事業収入	2,384,000	0	0	2,384,000	2,384,000	0	医師会から
事業収入計	2,829,000	500,000	0	3,329,000	3,264,000	65,000	
④補助金収入							
地方公共団体助成金収入	535,000	0	0	535,000	335,000	200,000	滋賀県
民間助成金収入	1,240,000	0	20,000	1,260,000	1,120,000	140,000	日臨技より
補助金等収入計	1,775,000	0	20,000	1,795,000	1,455,000	340,000	
⑤寄付金収入							
寄付金収入	120,000	43,000	0	163,000	143,000	20,000	10000円×12社
寄付金収入計	120,000	43,000	0	163,000	143,000	20,000	
⑥雑収入							
受取利息収入	0	0	2,000	2,000	3,000	△ 1,000	利息収入
雑収入	0	0	0	0	5,000	△ 5,000	
雑収入計	0	0	2,000	2,000	8,000	△ 6,000	
事業活動収入計	5,630,000	543,000	3,476,000	9,649,000	9,160,000	489,000	
2. 事業活動支出							
①事業費支出							
福利厚生費支出	675,000	400,000		1,075,000	973,000	102,000	青年部に支出
旅費交通費支出	905,000	30,000		935,000	555,000	380,000	近畿学会準備
通信運搬費支出	470,000	185,000		655,000	556,000	99,000	
消耗什器備品費支出	0	0		0	0	0	
消耗品費支出	2,205,000	43,000		2,248,000	2,105,000	143,000	
印刷製本費支出	1,145,000	240,000		1,385,000	1,075,000	310,000	会員名簿印刷
賃借費支出	1,070,000	10,000		1,080,000	995,000	85,000	
保険料支出	0	0		0	0	0	
贈謝金支出	785,000	50,000		835,000	790,000	45,000	
委託費支出	560,000	0		560,000	15,000	545,000	日当分
雑支出	119,000	30,000		149,000	163,000	△ 14,000	
事業費支出計	7,934,000	988,000		8,922,000	7,227,000	1,695,000	
②管理費支出							
役員報酬支出			0	0	210,000	△ 210,000	役員報酬は無し
福利厚生費支出			0	0	0	0	
会議費支出		93,000		93,000	130,000	△ 37,000	
交際費支出		40,000		40,000	20,000	20,000	
旅費交通費支出		307,000		307,000	275,000	32,000	
通信運搬費支出		71,000		71,000	80,000	△ 9,000	
消耗什器備品費支出		120,000		120,000	164,000	△ 44,000	
消耗品費支出		131,000		131,000	180,000	△ 49,000	
修繕費支出		0		0	0	0	
印刷製本費支出		20,000		20,000	207,000	△ 187,000	総会印刷は滋臨技だよりにて
光熱費支出		0		0	0	0	
賃借費支出		610,000		610,000	590,000	20,000	
保険料支出		30,000		30,000	0	30,000	
贈謝金支出		15,000		15,000	10,000	5,000	
租税公課支出		15,000		15,000	30,000	△ 15,000	
負担金支出		0		0	0	0	
委託費支出		230,000		230,000	0	230,000	日当分
雑支出		45,000		45,000	37,000	8,000	
管理費支出計			1,727,000	1,727,000	1,933,000	△ 206,000	
事業活動支出計	7,934,000	988,000	1,727,000	10,649,000	9,160,000	1,489,000	
事業活動収支差額	△ 2,304,000	△ 445,000	1,749,000	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000	近畿学会準備による支出増

	予算額内訳			本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
	公益	共益	法人会計				
II. 投資活動収支の部							
1. 投資活動収入							
①基本財産取崩収入	1,000,000	0	0	1,000,000	0	1,000,000	
基本財産取崩収入計	1,000,000	0	0	1,000,000	0	1,000,000	基本財産から
②特定資産取崩収入							
記念式典準備金取崩収入	0	0	0	0	0	0	
近畿学会準備金取崩収入	0	0	0	0	0	0	
特定資産取崩収入計	0	0	0	0	0	0	
投資活動収入計	1,000,000	0	0	1,000,000	0	1,000,000	
2. 投資活動支出							
①特定資産取得支出							
記念式典準備金繰入支出	0	0	0	0	0	0	
近畿学会準備金繰入支出	0	0	0	0	0	0	
特定資産取得支出計	0	0	0	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	
投資活動 収支差額	1,000,000	0	0	1,000,000	0	1,000,000	
III. 財務活動収支の部							
1. 財務活動収入							
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	
2. 財務活動支出							
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	
IV. 予備費支出							
当期収支差額	△ 1,304,000	△ 445,000	1,749,000	0	0	0	基本財産取崩により収支0
前年度繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	